

項目		説明
試料・情報 の利用 目的 及び 利用方法	研究課題名	膵頭十二指腸切除術を受けた膵がん患者への初回外来時における患者の困難感と看護師の療養支援の実態
	研究目的	膵頭十二指腸切除術（Pancreaticoduodenectomy、以下 PD とする）を受けた膵がん患者の療養生活の困難感と、初回外来時における看護師の療養支援の実態を明らかにし、PD を受けた膵がん患者の初回外来時における必要な療養支援を検討することである。
	研究対象者	都道府県がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、都道府県が指定するがん診療連携指定病院の消化器外科外来に従事する日本看護協会 JNA ラダー III 以上または同等ラダー以上の看護師 20 名
	研究期間	西暦 2021 年 8 月 30 日 ~ 西暦 2022 年 2 月 20 日
利用する試料・情報の 項目 (チェック[X]が入った 項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物（尿・便） <input checked="" type="checkbox"/> その他（音声データ） <input type="checkbox"/> 毛髪 <input type="checkbox"/> 診療記録	
試料・ 情報の 管理に ついて の責任 者	当センター 研究責任者	大社理奈
試料・ 情報 を利用 する者 の範 囲	当センターでの実 施診療科/部局等	看護局/7W 病棟
	共同研究の場合、 共同研究機関およ び各施設での研究 責任者	横浜市立大学医学研究科看護学専攻がん看護学分野/渡邊 眞理